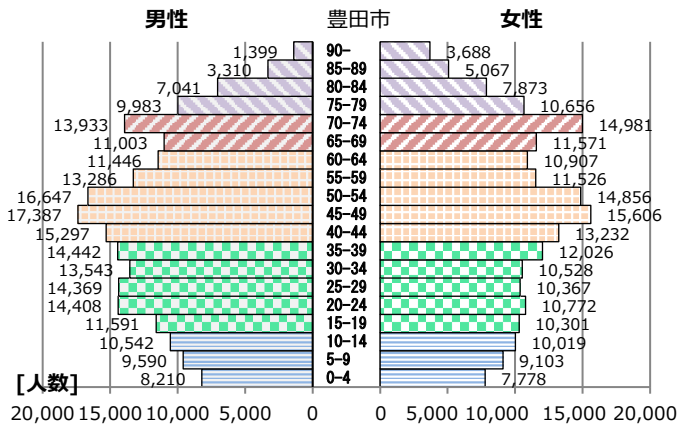


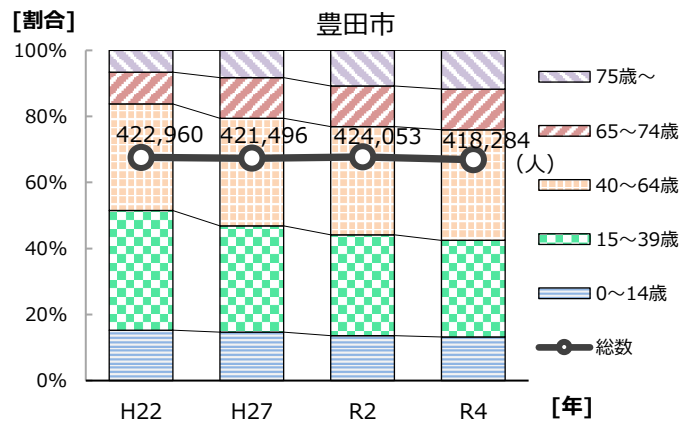
豊南中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



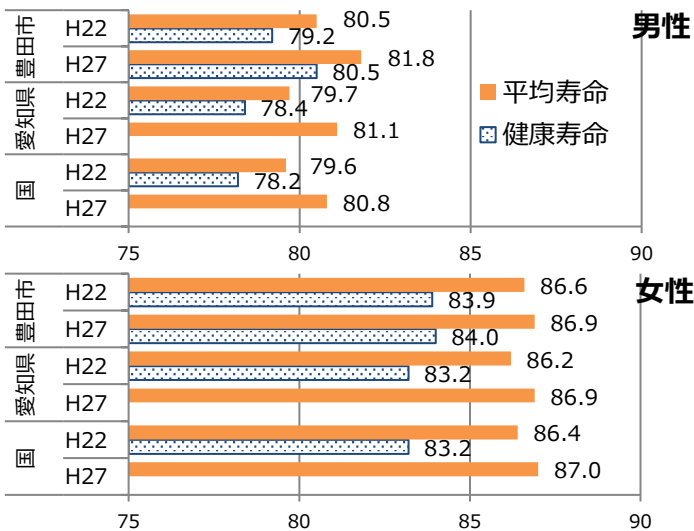
②人口推移 (各年4月1日)



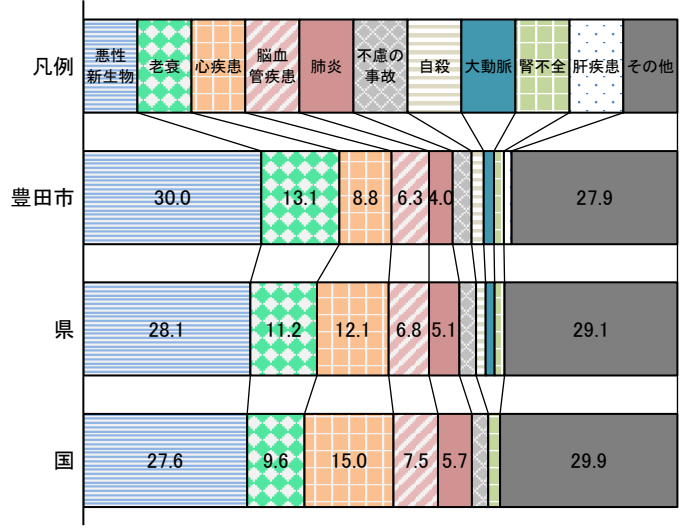
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

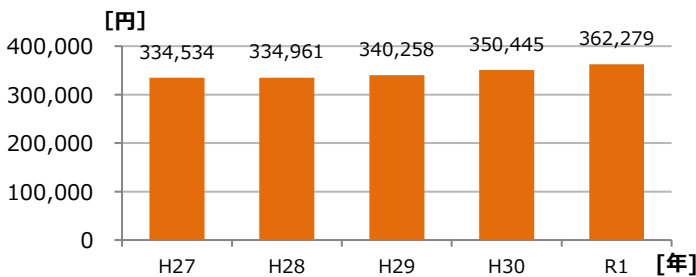


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

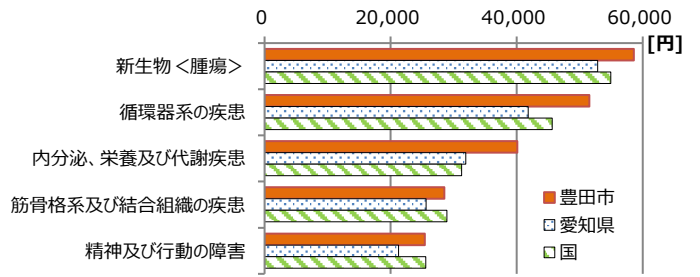


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

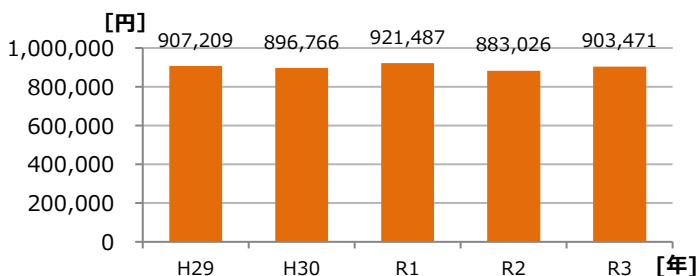


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

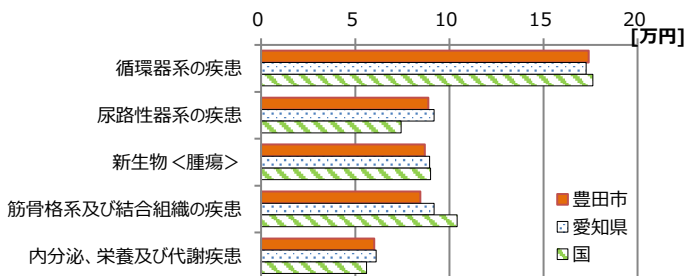


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)



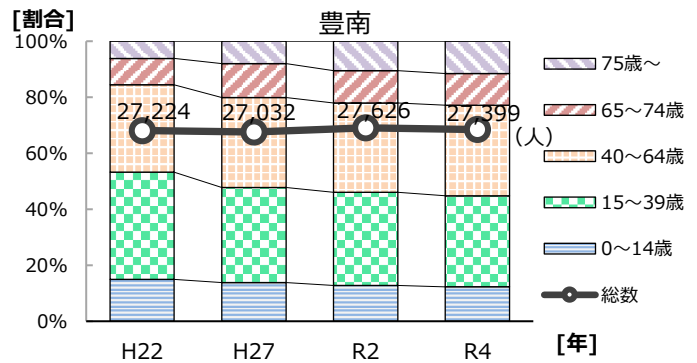
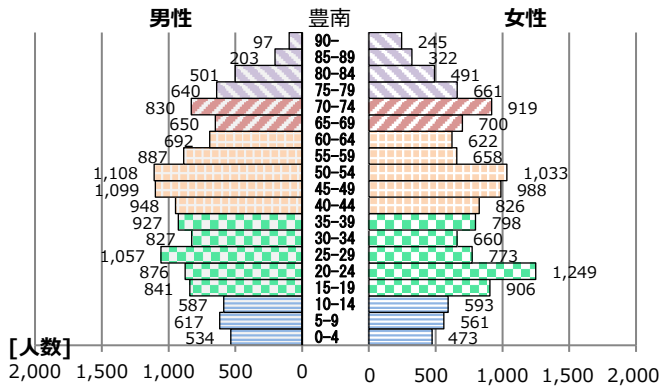
⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)



● 豊南地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)

⑪人口推移 (各年4月1日)



・総人口：27,399人（男性13,921人、女性13,478人） ・世帯数：13,057 ・高齢化率：22.8%
 ・要介護認定率：15.6%（令和4年10月1日） ・外国人：811人

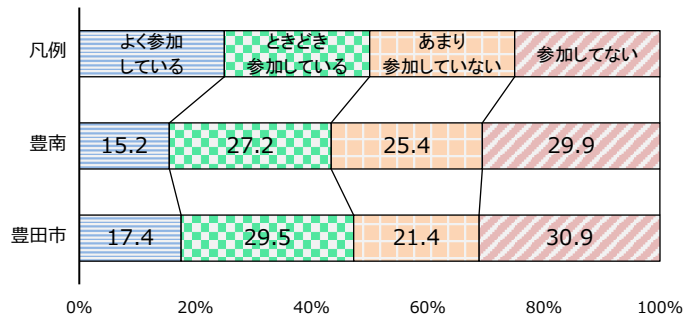
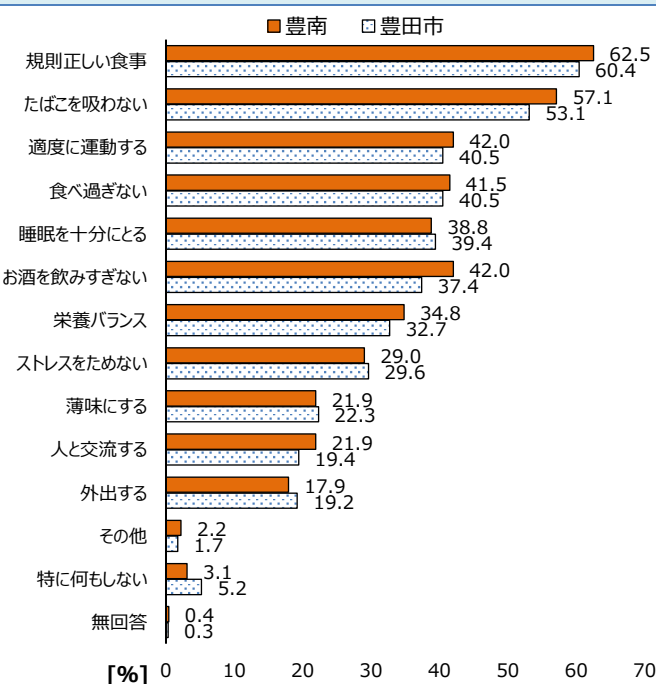
⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・9自治区
地域課題解決事業	・大規模地震への対応力があるまちづくり事業(防災対策)
交流館	・自主グループ65グループ（うち健康・スポーツは11グループ） ・平成28年2月からサロン「さくらカフェ豊南」を開催しているが、新型コロナウイルスの影響でR2から保健師の講座は実施不可
ヘルスサポートリーダー	・会員数11人 ・1日野菜350g以上摂取の啓発、健康チェック、元気アップ体操、レクリエーション、ウォーキングを実施（交流館祭、交流館サロン、平和小学校、自主グループ等）
高齢者クラブ	・8クラブ
ふれあいサロン	・7サロン
元気アップ教室 自主グループ	・自治区：前山、平山、丸山 ・その他：サロンおしゃべり会(サロン)、健康アップ(交流館)さわやか体操(新規活動)
その他	・今自治区では、平成29年度から市との共働により、健康づくり計画に基づく事業を実施。令和元年度には、コミュニティ会議と市との共働により「豊南地区健康づくり計画」を作成。健康づくりの取組が拡充している。 ・自治区主催の健康づくりの取組（ウォーキングやトヨタ記念病院との共催事業「まちの保健室」等）が活発

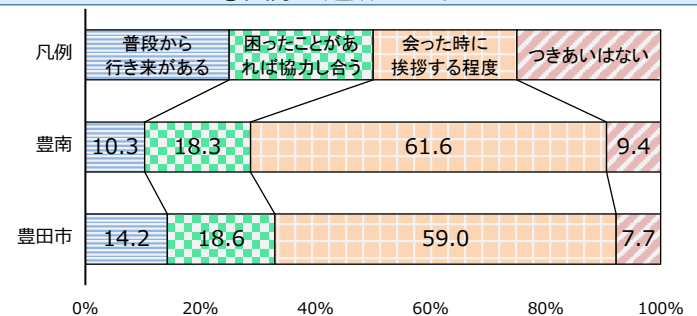
市民意識調査(令和3年度)

⑬健康づくりの取組内容

⑭自治区・地域活動への参加状況

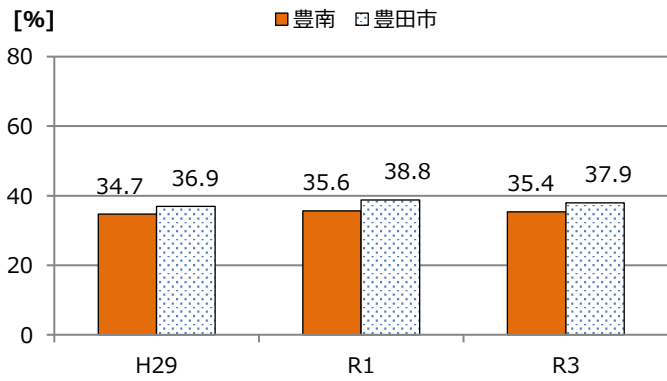


⑮実際の近所づきあい

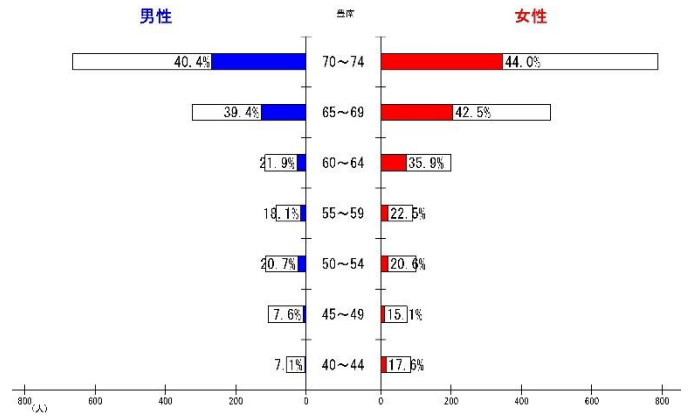


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

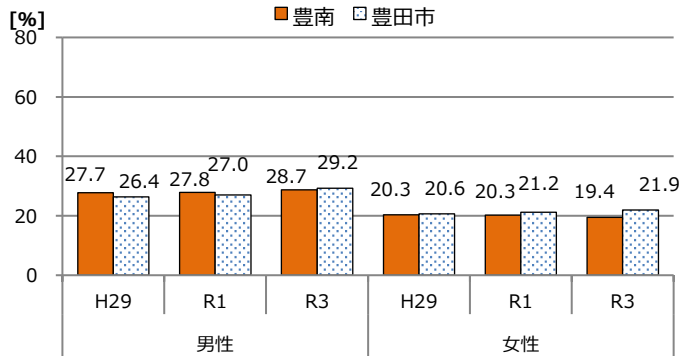
⑯健診受診率



⑰年齢別受診者数(対象者数 3,206人,受診者数 1,134人)

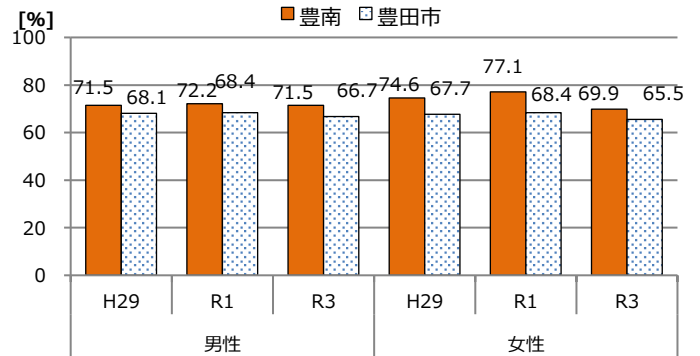


⑱BMI (25以上)

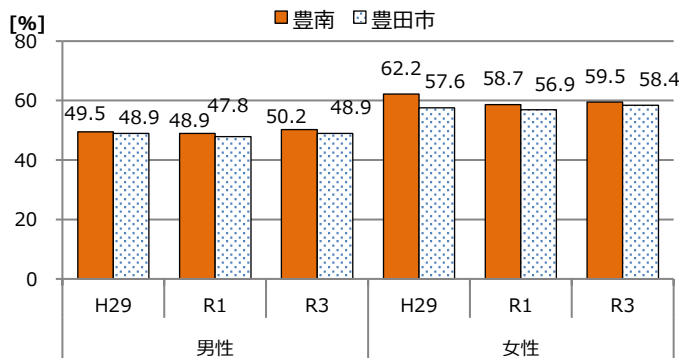


⑲HbA1c (5.6%以上)

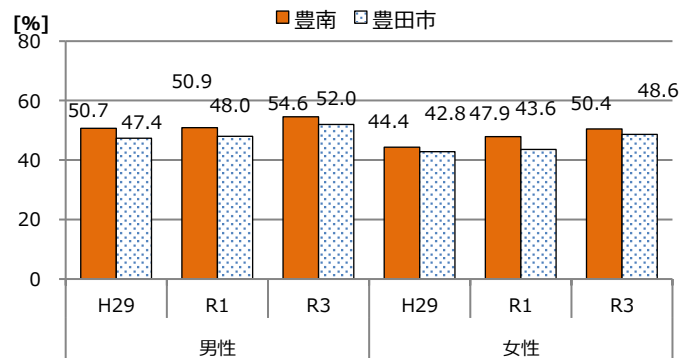
*糖尿病の指標の検査項目



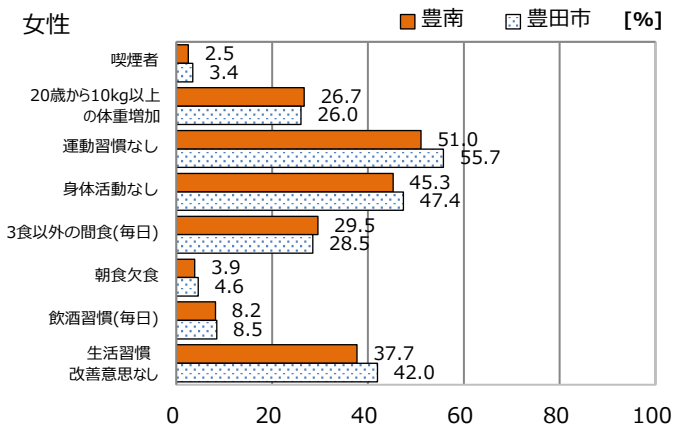
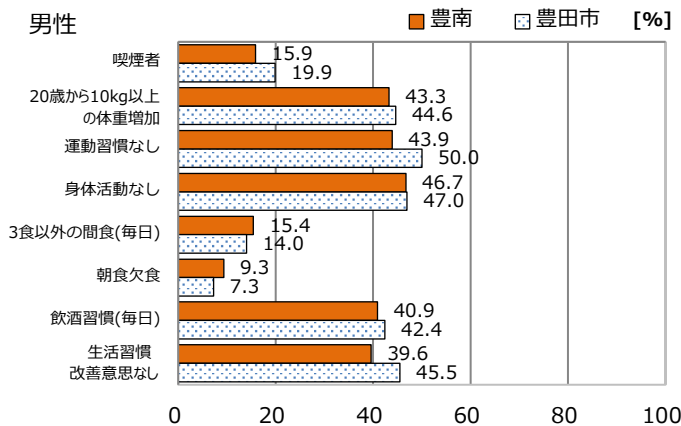
⑳LDLコレステロール (120mg/dl以上)



㉑収縮期血圧 (130mmHg以上)



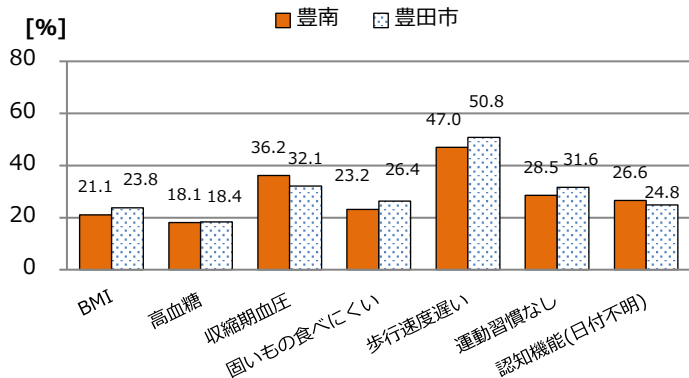
㉒問診



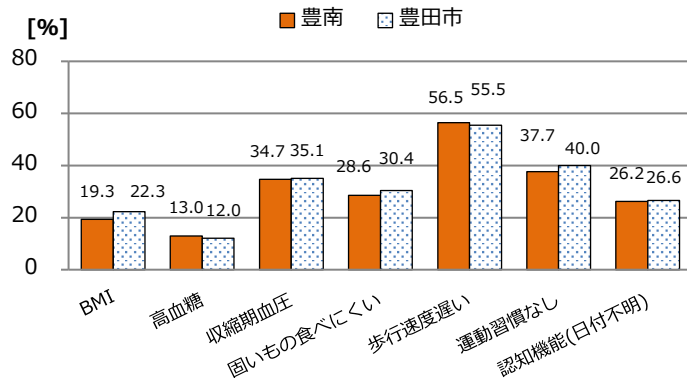
㉓国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	HbA1c、生活習慣改善意思なし
	女性	HbA1c、生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	喫煙、運動習慣なし
	女性	喫煙、運動習慣なし、朝食欠食、飲酒習慣(毎日)

㉔男性



㉕女性



【検査項目の基準】BMI：25 以上 高血糖：HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧：140mmHg 以上

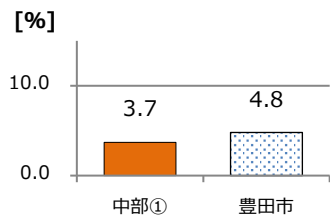
【地区の受診者数】879 人(男性 470 人、女性 409 人)

子ども 健康診査(令和3年度)

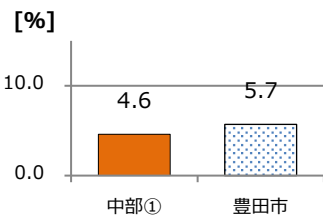
【中部①】逢妻・朝日丘・梅坪台・浄水・崇化館・豊南

㉖肥満者率

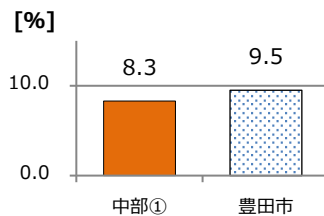
3歳



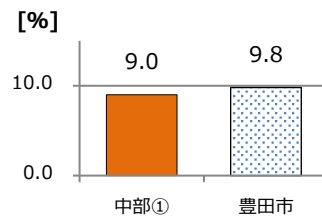
園児(年長)



小学生(小学5年生)

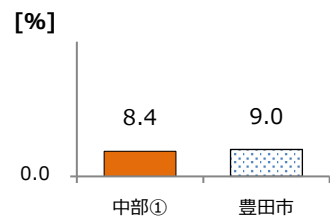


中学生(中学2年生)

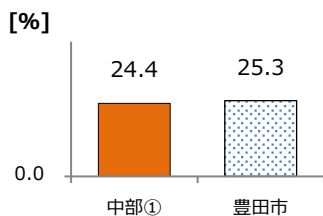


㉗う歯有者率

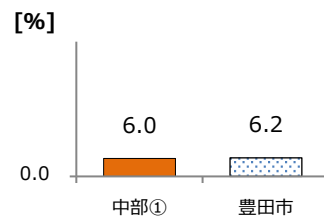
3歳



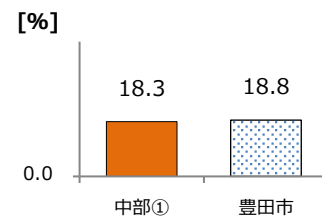
園児(年長)



小学生(小学3年生)



中学生(中学1年生)



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は市より経年的に低いため、受診の意識付けや健康管理への動機づけ等、受診率向上の取組が必要である。
- ・国民健康保険の健康診査結果では、男女ともに HbA1c、LDL コレステロール、収縮期血圧の該当者割合が市より高く、後期高齢者医療制度の健康診査結果では、男性の収縮期血圧、女性の高血糖の該当者割合が高いため、食習慣改善の啓発及び運動機会の創出に向けた取組が重要である。
- ・要介護認定率は市と同等だが、後期高齢者医療制度の健康診査結果では、市と比較して男性の「認知機能(日付不明)」が低い該当者が多く、過半数の女性が「歩行速度遅い」に該当しているため、自治区ウォーキングイベントの継続支援、元気アップ教室の開催及び自主グループ活動の活性化等の運動習慣定着・認知機能の向上に向けた取組が必要である。
- ・市民意識調査の「健康づくりの取組内容」の取組率が高いことから、健康への関心が高い人が多いと考えられるが、「自治区・地域活動への参加状況」や「実際の近所づきあい」が市より低いため、令和元年度作成の「豊南地区健康づくり計画」に基づき、自治区や交流館等の既存の活動に健康づくりの要素を取り入れ、家族ぐるみ・まちぐるみの健康づくりを推進していくことが有効である。